

第一時に使用した教材

○基本文型

「頭括型」(結論がはじめにある)

おわり	なか	はじめ
		結論

「尾括型」(結論がおわりにある)

おわり	なか	はじめ
結論		

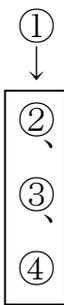
「双括型」(結論がはじめとおわりにある)

おわり	なか	はじめ
結論①+ 結論② (要旨になる)		結論①

○短文（基本文型）

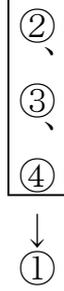
- ① 宿題をするのはいやだ。
- ② 漢字を一行ずつ書くのは手がいたい。
- ③ 音読は、長い文だと時間がかかる。
- ④ 計算ドリルの問題を写すのはめんどろくさい。
- ⑤ 宿題をするのは大変だからいやだ。

「頭括型」



※⑤は使わない。②、③、④の順序は入れ替わってもよい。

「尾括型」



※⑤は使わない。②、③、④の順序は入れ替わってもよい。

「双括型」

